

徳山工業高等専門学校		開講年度	令和04年度（2022年度）		授業科目	ドイツ語	
科目基礎情報							
科目番号	0076		科目区分	一般 / 選択			
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2			
開設学科	情報電子工学科		対象学年	4			
開設期	通年		週時間数	2			
教科書/教材	『Aktiv lernen mit Bildern』 朝日出版社 / 『アクセス独和辞典』 三修社						
担当教員	高橋 祥吾,新枝 美帆						
到達目標							
異文化対応力を身に付けるために、基礎的なドイツ語の文法事項と語彙を理解する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
基礎的なドイツ語の文法事項を理解する。	基礎的なドイツ語の文法事項を十分に理解する。		基礎的なドイツ語の文法事項をおおよそ理解する。		基礎的なドイツ語の文法事項を理解できない。		
学科の到達目標項目との関係							
到達目標 A 2 JABEE f							
教育方法等							
概要	基礎的なドイツ語文法について学習する。						
授業の進め方・方法	・初めて学ぶ外国語であるため、予習・授業・復習の学習サイクルが重要である。 ・復習と予習の動機付けとして、授業時に毎課ごと小テストを実施する。 ・英語よりも複雑な文法規則が多いので、学習シートに書き込みながら、少しずつ文法項目を習得していくことが必要である。 ・積極的に授業に参加するよう回答機会を増やす。 ・辞書を引く時間を設け、たくさんの語彙を調べるので、辞書を必ず持参すること。						
注意点	成績評価式：4回の試験の平均点（100%）						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	オリエンテーション Einführung アルファベットと発音		授業の進め方を理解する ドイツ語の文字を知り、発音できるようになる		
		2週	Einführung いろいろなあいさつ		あいさつを覚え、発音することができる		
		3週	Einführung 自己紹介		自己紹介できる。また、名前、住んでいるところを聞いたり、答えたりできる		
		4週	Lektion 1 動詞の現在人称変化		動詞の現在人称変化を覚え、活用できる		
		5週	Lektion 1 否定文と疑問文 いろいろな疑問詞		否定文と疑問文が作れる 疑問詞を覚え、それを使って疑問文を作ることができる		
		6週	Lektion 1 いろいろな副詞		いろいろな副詞を使って、より詳しい文を作ることができる		
		7週	中間試験対策		Lektion1までの内容を復習し、演習問題が解ける		
		8週	中間試験（試験期間） 答案返却		上記の内容から出題 答案返却と解説		
	2ndQ	9週	Lektion 2 動詞の現在人称変化（不規則変化）		現在人称変化が不規則変化する動詞を知り、文が作れる		
		10週	Lektion 2 動詞の現在人称変化（不規則変化） sein動詞、haben動詞		sein動詞、haben動詞の現在人称変化を知り、活用することができる		
		11週	Lektion 2 いろいろな接続詞		接続詞を知り、文章をつなげることができる		
		12週	Lektion 3 名詞の性と格変化		名詞に性があることを知り、格変化させることができる		
		13週	Lektion 3 否定冠詞		否定冠詞のkeinを活用することができる		
		14週	Lektion 3 数詞 期末試験対策		0～19まで、20以上の数詞を覚えて、読み書きできる Lektion3までの内容を復習し、演習問題が解ける		
		15週	期末試験		上記の内容から出題		
		16週	答案返却など		試験の解答・解説		
後期	3rdQ	1週	Lektion 4 名詞の複数形		名詞の複数形の作り方を知り、発音できる		
		2週	Lektion 4 いろいろな冠詞		定冠詞と不定冠詞を使うことができる		
		3週	Lektion 4 人称代名詞		人称代名詞の格変化を知り、活用することができる		
		4週	Lektion 5 前置詞		前置詞によって格支配があることを理解する		

		5週	Lektion 5 前置詞	前置詞を使った状態や場所の表現を理解する
		6週	Lektion 5 前置詞 中間試験対策	前置詞を使って、「～にいる」「～に行く」などが表せる Lektion4-5までの内容を復習し、演習問題が解ける
		7週	中間試験（試験期間） 答案返却	上記の内容から出題 答案返却と解説
		8週	Lektion 6 時刻	数字を復習し、様々な時刻の表現を知り、時間が表現できる
	4thQ	9週	Lektion 6 分離動詞	分離動詞の仕組みを知り、文章が作れる
		10週	Lektion 6 命令文	命令文の作り方を知り、文章が作れる
		11週	Lektion 7 話法の助動詞	様々な話法の助動詞を知り、活用できる
		12週	Lektion 7 話法の助動詞	助動詞を使った文を作れる
		13週	Lektion 7 話法の助動詞	助動詞を使った文を作れる
		14週	期末試験対策	Lektion6-7の内容を復習し、演習問題を解ける
		15週	期末試験	上記の内容から出題
		16週	答案返却など	試験の解答・解説

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	小テスト	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0